世界や関西広域拠点と大阪をつなぐ東の玄関口　「コネクティブ シティ　京橋」のまちづくり

京橋駅周辺は大阪城公園の北東に位置し、ＪＲ西日本、京阪電車、大阪メトロの鉄道3駅4路線が乗り入れる大阪第4のターミナルであり、関西の広域のハブ機能を有する大阪の東の玄関口であります。

　周辺に大阪城公園、大阪ビジネスパーク、大阪公立大学など大阪を代表する観光、ビジネス、教育・研究・イノベーション拠点が集積するポテンシャルを活かし、今後の民間都市開発とともに、東の拠点をめざして官民連携したまちづくりを進めています。

１．まちづくりのコンセプト

* 「コネクティブ シティ　京橋」　世界や関西広域拠点と大阪をつなぐ東の玄関口として、アイ シィー ティー技術、新・旧のまち、大阪城・大阪ビジネスパーク・大阪城東部地区をつなぎ国際競争力強化に資する東の拠点へ

２．コンセプトの実現に向けたまちづくりの方向性

* 京橋駅周辺を中心に大阪城公園、大阪ビジネスパーク、大阪公立大学のある大阪城東部地区をつなぎ、国際競争力の強化に資する拠点へと発展させていくため、「まちの骨格」を設定するとともに、今後の民間都市開発やまちづくりの取組の中で各エリアを「つなぐ」機能・仕組みの構築に向けて検討を進めていきます。
* 各エリアをつなぐ機能・仕組み

例　実証実験や新たな技術を展示できる空間、交流空間、滞在機能、国際級のハイグレードホテル、外国人対応の機能(レジデンス、学校等）、連携を促進するプラットフォーム、等